

県産農林水産物の規格外品を用いた商品開発

- 県流通戦略課では今年度から、県産農林水産物の規格外品に着目し、SDG s に配慮した商品の開発・販売を目指す「百貨店・商社・小売店等と連携した流通促進事業」に取り組んでいます。
- 同事業で連携している兵庫県立大学国際商経学部グローバルビジネスコースのプロジェクトセミナーでは、ひょうごブランド戦略策定品目である県オリジナル品種のいちご「あまクイーン」の規格外品を利用した商品開発を進めています。
- 同セミナーでは、学生が「あまクイーン」の生産地において、生産の現状などを学ぶ
「フィールドワーク」を11月28日に実施します。
- その後、「あまクイーン」の規格外品を利用したSDG s 商品の提案に向け、グループワークなどで議論を深め、1月下旬に最終発表を行ないます。
- なお、同フィールドワークでは、今後、兵庫県と世界の架け橋として活躍が期待される学生に向け、当課から県産農林水産物の特長や認知度向上等の施策について講義を行ないます。

1 プロジェクトセミナーの概要 (期間：10月～翌年1月)

- 本セミナーは、外国人留学生と日本人学生が、市場調査やフィールドワークなどの活動を通して、企業のSDGs 目標への取組を理解し、地域課題の解決に貢献しようとするもの。若い世代の視点から企業のサステナビリティへの取組に対してアイデアを提供します。
- 今期は、(株)阪急ベーカリーと(株)NOUEN の協力を得て、**西脇市での「あまクイーン」栽培における規格外品の現状の理解を深め、規格外品を活用した商品開発や広報活動の提案を行います。**

2 全体スケジュール

11月28日 (火) フィールドワーク ※詳細は下記3のとおり。

12月 5日 (火) フィールドワーク振り返り、グループワーク

12月12日 (火) 県立国際高校と共同授業 (オンライン)

12月19日 (火) 最終発表会リハーサル ※県立国際高校と共同授業 (対面)

1月 9日 (火) グループワーク

1月16日 (火) グループワーク

1月23日 (火) 最終発表会 (日程調整中)

※12/5以降の講義時間は、
毎週火曜日13：00～14：30

3 フィールドワーク概要

- (1) 日 時 令和5年11月28日(火) 9:45~14:15
- (2) 場 所 西脇市役所3階大会議室、篠田いちご園(西脇市明楽寺町470)
- (3) 参加者 兵庫県立大学国際商経学部28名(教員2名、学生26名)
篠田いちご園 篠田重一氏、株式会社NOUEN 堀米祥平氏
西脇市産業活力再生部農林振興課、兵庫県農林水産部流通戦略課

(4) 内 容

午前中は講義形式、午後は篠田いちご園に移動し、あまクイーンの栽培を取り巻く現状や行政支援などについて理解を深めます。

ア 午前 西脇市の行政支援について

(説明者：西脇市産業活力再生部農林振興課)

兵庫県の農林水産物の特長や認知度向上等に向けた取組

(説明者：兵庫県農林水産部流通戦略課)

篠田いちご園の取組について

(説明者：篠田いちご園)

イ 午後 篠田いちご園 見学